

人の意識、組織のDNAを変える！

ご案内

イノベーション経営実践研修シリーズ

「イノベーション経営の気づき」研修

ITコーディネータ協会が開発、日経BP社から出版しました「プロセスで
解き明かすイノベーション」(副題:イノベーション経営プロセスガイドライン)
(略称IPGL)で提唱するプロセスを、実践的学習の場で体得できます。

こんな効果が期待できます(受講者のKGI)

- ・新事業、新商品・新サービスの創出
- ・組織としてのイノベーション能力の向上
- ・顧客への提案活動や支援活動にも適用

研修実施のご案内

1. 開催日時: **2015年7月18日(土)** “**山口県内開催！！**”
受付9:30～ 開始10:00～終了17:00
2. 受講対象: 中小企業の経営者、中小ITベンダーの経営者
企業で経営・事業改革や新規事業に関わるリーダークラスの方
イノベーションへの理解度・経験、ITC資格の有無は問いません
※ITCの方には、ポイント(6時間:3ポイント)対象セミナーとなります
3. 受講料: **定価30,000円(+税)のところ ⇒ 特別価格 20,000円(税込)**
4. 募集人数: 最大20名
5. 研修形態: グループによるワークショップ
6. 講師: ITコーディネータ協会 前田信太郎
7. 会場: 「**山口市 菜香亭**」会議室
山口市天花 1-2-7 (3頁目地図参照)
<http://www.c-able.ne.jp/~saikou/>
8. お申込み方法:
4枚目の申込書に御記入の上、FAXで送信下さい
9. 補助教材(事前購入、持参が望ましい) ⇒ IPGL
<http://coin.nikkeibp.co.jp/coin/itpro-s/book/dtl/nc096.html>

研修主催者、お問い合わせ

山口県中小企業団体中央会
ITコーディネータやまぐち協同組合 (お問い合わせ先)
〒755-0043 山口県宇部市相生町6-21
(URL <http://itcy.axis.or.jp/>)



IPGLでは、イノベーションを起こすには、既存事業の戦略経営サイクルとは別にイノベーション経営サイクルを回すことを提唱しています。この経営手法をワークショップで体得します。

これまでのように既存事業の改善・改革だけでは自分の会社がいつまでもつか心配している（危機感を持っている）経営者にお勧めの講座です。

このため、イノベーションが起こせる会社にする必要が出てきますが、従来の経営手法とは異なり、イノベーションをアイデアだけでなく、ビジネスとして成就させるためのプロセスと、必要となる6つの気づき（①危機感、②環境の変化、③立ち位置、④潜在ニーズ、⑤共創、⑥可視化）の重要性を理解していただくことを目的としています。

標準教材では、身近な小売業をケースに取り上げますが、小売業を学ぶのではなくイノベーションを起こす時に必要となる考え方、プロセスを体感していただきます。

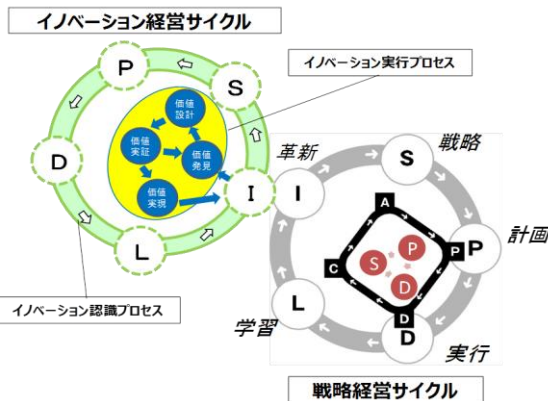
KPIとしては、受講により、イノベーション経営の実践に向け

- ①ビジネスモデルに顧客価値を組み込むことができるようになります。
- ②自社の新しいビジネスモデルを描くことができるようになります。

＜研修プログラム＞

開始	終了	時間	講座内容	形式
10:00	10:10	0:10	はじめに	講義
10:10	10:25	0:15	アイスブレイク <フ子演習> 振り返り	誘導 受講者ワーク
10:25	10:45	0:20	イノベーションとは	講義
10:45	11:00	0:15	休憩	
11:00	11:30	0:30	立ち位置認識 <演習1> 振り返り	講義 受講者ワーク
11:30	12:00	0:30	価値発見とアイデア <演習2> 振り返り	講義 受講者ワーク
12:00	13:00	1:00	休憩	
13:00	16:00	3:00	可視化 <演習3> <演習4> 振り返り	誘導 受講者ワーク
10:25	10:40	0:15	休憩	
16:30	16:55	0:25	経営者の役割	講義
16:55	17:00	0:05	質疑応答、アンケート	

イノベーション経営とIT経営の違い



研修教材の一例

イノベーションの誤解

- [定説1] イノベーションすれば、業績は改善する。
- [定説2] イノベーションは、高度な技術力が前提だ。
- [定説3] イノベーションは、お金がかかる。
- [定説4] イノベーションは、大企業がやるものだ。

イノベーションで重要な6つの「気づき」

- ①危機感 → 危機感⇒イノベーションの源泉
目の前の危機に気づく
- ②環境の変化 → 分析マニアから脱却
取り巻く環境の変化に気づく
- ③立ち位置 → 自社(自己)の強み/弱みを再認識
自身の立ち位置に気づく
- ④潜在ニーズ → 市場での立場(市場性)
潜在ニーズに気づく
- ⑤共創 → 一人ではイノベーションできない
共創がアイデアを生むことに気づく
- ⑥可視化 → ビジネスモデルの可視化は必ず
可視化のパワーに気づく

山口市 菜香亭(さいこうてい)



- ・自動車/山口駅より約7分
(国道9号沿い七尾山トンネル横)
- ・路線バス/野田学園前バス
停下車(徒歩2分)
- ・コミュニティバス/野田バス停
下車(徒歩3分)
- ・JR/山口駅下車(バス及びタクシー)

★御利用上の注意★

- ・館内には食事をする施設はありません
(弁当等の持ち込みはOKです)
- ・自販機あり
- ・館内禁煙、玄関横の指定場所
のみ喫煙下さい



〒753-0091 山口市天花1-2-7 TEL 083-934-3312

「イノベーション経営の気づき」研修

受講申込書（FAX送信票）

◎申込先： ITコーディネータやまぐち協同組合

（組合URL <http://itcy.axis.or.jp/>）

◎FAX番号： 0836-35-3085

（受信先： 有限会社システムコム（組合会員））

◎申込締切日： 2015年7月10日（金）迄

***印の付いた項目はご記入必須です**

申込日*	2015年 月 日
氏名(ふりがな)*	
組織名・勤務先*	
住所(県・市まで)	県 市・郡
ITC資格有無*	有 / 無（どちらか○）
連絡先電話番号(携帯可)*	
Eメールアドレス*	

研修参加費は受付時に現金にて徴収いたします

領収書あて名*	
(申込欄の氏名、組織名・勤務先と同じ場合は記入不要です)	

本申込書を受領後、お申込者のEメールアドレス宛に、お申込み確認等のメールをさせていただきます。

【メール送信者】 アイティコーディネータやまぐち協同組合

事務局長 越水 崇晴

E-Mail kos1@jcom.home.ne.jp

又は代理で、理事 蔵本 清

E-Mail LDU04426@nifty.com

※ご記入頂いた情報は当研修に関するご連絡用以外には使用致しません。
第三者に提供することも一切致しません。